

特集 超加工食品 一食と健康のための最新情報

超加工食品の定義と考え方 澤田実佳 東京大学病院

超加工食品の疫学調査手法とわが国における摂取状況 篠崎奈々 東京大学

超加工食品と食嗜好性、脳メカニズム 益崎裕章 琉球大学

超加工食品と肥満・代謝疾患 澤田実佳 東京大学病院

超加工食品と器具・容器包装の関連 増田修一 静岡県立大学

人工甘味料と健康 櫻井 勝 金沢医科大学

乳化剤と健康—腸内細菌や炎症性腸疾患との関連も含めて 穂苅量太 防衛医科大学校

リンと健康 黒尾 誠 自治医科大学

●編集委員

上原秀一郎 日本大学
黒谷佳代 昭和女子大学
澤田実佳 東京大学病院
古田 雅 東邦大学医療センター大森病院
馬淵 卓 東京科学大学
本川佳子 東京都健康長寿医療センター研究所

●編集協力者

岡本康子 浜松医科大学、志都呂クリニック
北島幸枝 東京医療保健大学
嶋津さゆり 熊本ハビリテーション病院
志水晃介 大阪医科薬科大学病院
土井悦子 虎の門病院
中原さおり 鈴鹿中央総合病院

例年通り、管理栄養士国家試験の解説を、多くの方々のお力添えにより掲載させていただいております。国家試験の開催が3月2日で、4月前半に製作が完了する5月号と、5月前半に製作が完了する6月号に解説を載せるために非常に短い期間で解説文のご執筆をお願いしており、先生方にご尽力いただいていることを改めて感謝申し上げます。さて、編集部でも問題を一通り読み込んでいますが、本年は問135「重度嚥下障害患者の直接訓練で用いる食品である。最も適当なのはどれか。1つ選べ。(1)麦茶、(2)とろみ茶、(3)おもゆ、(4)よく潰したバナナ、(5)絹ごし豆腐」について「どれだろう？」と一同思案しておりました。(5)でも訓練できそうでは……？と思っていたところ、豆腐では駄目な理由を簡潔に解説いただいております。ぜひ解説をご確認ください。(西田)

使わなくなったサブスクリプションサービスを解約しようとする、解約ページがわかりづらい、解約のボタンが小さくて目立たないところにあるなど明らかに解約阻止を目的とした設計がされていることがあります。本号の特集「働く世代の健康と栄養支援」の中でナッジを活用した食環境整備についてご解説をいただいておりますが、ナッジの反対に本人にとってよりよい選択にならないように誘導する仕掛けをスラッジ (sludge: 汚泥の意) といいます。解約の例は意図的なものですが、スラッジは思いがけず生じてしまっていることもあるため、いまの仕組みがスラッジに陥っていないか (①デフォルトは利用者に望ましいか、②いったん立ち止まって考える仕組みがあるか、③利用者に羞恥心などの心理的な負担はないか、④最小限の手間で済むか)、チェックすることが推奨されています。(白井)

ご投稿について

本誌では読者の皆様からの投稿を歓迎いたします。原稿は①原著論文、②報告 (活動・実践・症例など) の2種類を受け付けます。なお、市販製品の開発・試験・治験にかかわる投稿については掲載料を申し受けます。詳しい執筆要項や投稿方法などは弊社ウェブサイトの『臨床栄養』のページにある投稿規定をご覧ください。

本誌の購読について

- 定期購読のおすすめ
 - ・最寄りの書店に「定期購読」をお申し込みください。欠号のおそれがなく、確実にお求めいただけます。
 - ・便利な前金一括払いでの年間購読もおすすめます。前金一括払いの購入の場合は下記の方法でお申し込みください。
- (1)小社特約店 (書店) へお申し込みください。
特約店一覧 <https://www.ishiyaku.co.jp/tokuyaku.aspx>
- (2)富士山マガジンサービス (<https://fujisan.co.jp>) へお申し込みください。希望する雑誌名で検索してください。

臨床栄養 The Japanese Journal of Clinical Nutrition

2025年6月号
第146巻・第7号／通巻1006号

2025年5月25日印刷 2025年6月1日発行
定価1,980円 (本体1,800円＋税10%)

編集発行人／白石泰夫

発行所／医歯薬出版株式会社

〒113-8612 東京都文京区本駒込1丁目7番10号

電話 編集 (03) 5395-7625 (直)・販売7616 (代)

表紙デザイン／山影麻奈 表紙イラスト／山里美紀子

デザイナー／杉山光章、(株)アクティナワークス、(株)明昌堂、クニメディア (株)

印刷所／杜光舎印刷 (株) 製本所／榎本製本 (株)

URL: <https://www.ishiyaku.co.jp/>

E-mail: jcn@ishiyaku.co.jp (編集部)、

m-sales@ishiyaku.co.jp (販売)

本誌の複製権・翻訳権・翻案権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権 (送信可能化権を含む)・口述権は、医歯薬出版 (株) が保有します。本誌を無断で複製する行為 (コピー、スキャン、デジタルデータ化など) は、「私的使用のための複製」などの著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。また私的使用に該当する場合であっても、請負業者等の第三者に依頼し上記の行為を行うことは違法となります。

JCOPY <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌をコピーやスキャン等により複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構 (電話03-5244-5088、FAX 03-5244-5089、e-mail:info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

